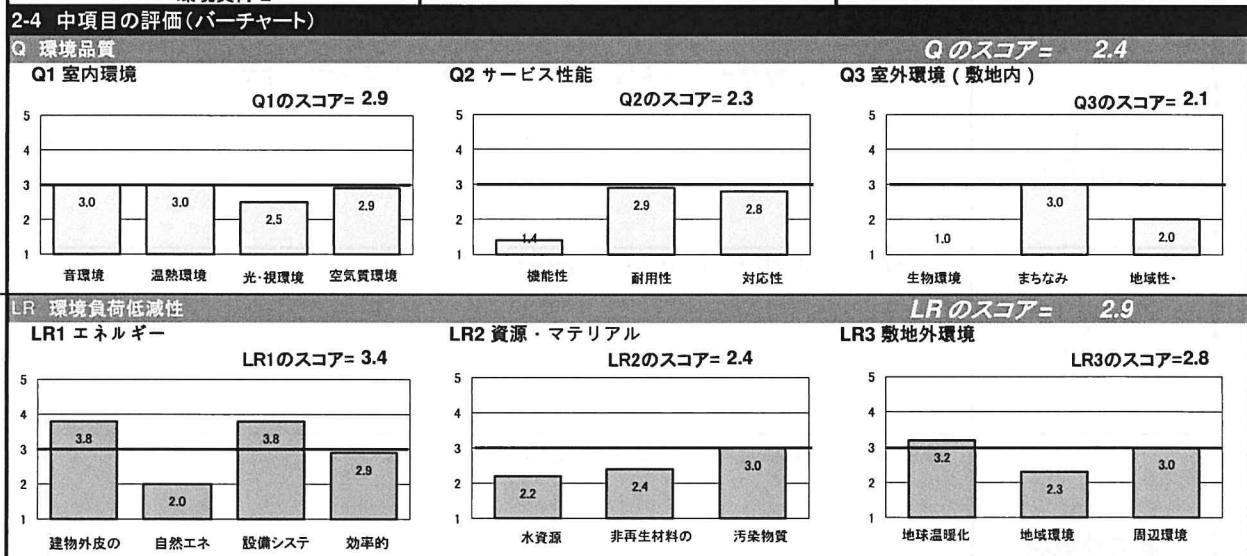
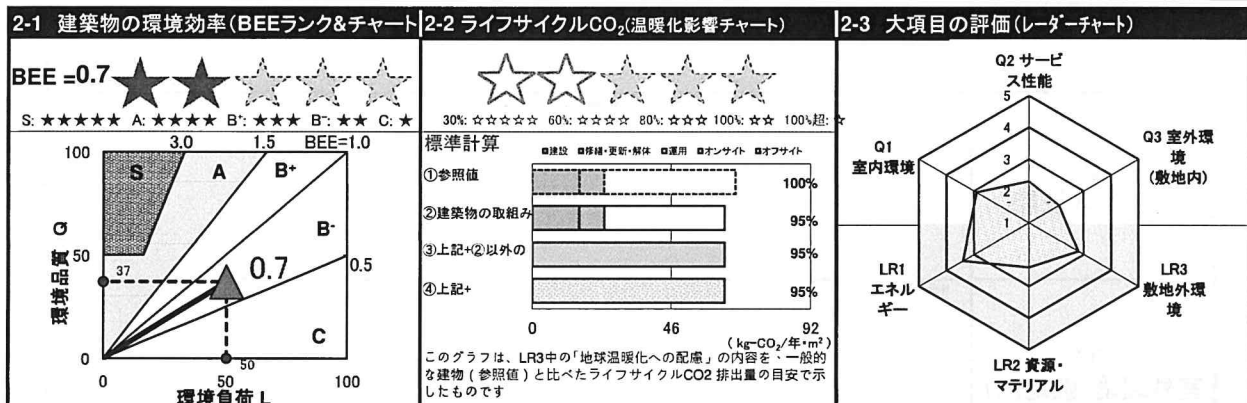


CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)株式会社はびねすくらび様マ	階数	地上14F
建設地	福岡県福岡市東区珂2丁目50番	構造	S造
用途地域	鉱業地域、法22条区域	平均居住人員	140 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所・集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2026年3月 予定	評価の実施日	2024年9月1日
敷地面積	2,427 m ²	作成者	熊澤 茂樹
建築面積	462 m ²	確認日	
延床面積	5,551 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合	BEIが0.90以下となるように設計し、省エネルギー化を図っています	その他 特になし。
Q1 室内環境	熱橋部分に適宜断熱材補強を入れています。	Q2 サービス性能 階高2.8m以上を確保しています。
Q3 室外環境(敷地内)		特になし。
LR1 エネルギー	建具にLow-E複層ガラスを採用して、省エネ化を図っています。	LR2 資源・マテリアル ルームエアコンにODP=0の製品を使用しています。
LR3 敷地外環境		適切な標間距離を確保できる配置にしています。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される